



## 全校課題研究発表会が行われました

1月20日(金)に「全校課題研究発表会」が行われ、3年生がそれぞれのテーマで取り組んできた課題研究の成果を発表しました。発表会は各専門科から選出された代表者のステージ発表と展示ブースでの発表から構成されています。3年生の就職予定先や地元の企業の皆さん、課題研究に関わっていただいた地域の方、中学生や保護者など多くの方に来校していただき、本校生徒を含め1000名近い人が参加する盛大な発表会になりました。発表会は3年生で組織する実行委員会が、司会担当、映像や音声の機材担当、来校者の案内担当など役割を分担して運営しました。展示発表も含めて生徒の総合力が発揮された発表会でした。



### ステージ発表 テーマ一覧(発表順)

1. 機械工学科 「手漕ぎトロッコの製作」
2. 電子機械工学科 「ステッピングモーターを用いた数値制御」  
～文字や絵を描くことのできる機械の製作～
3. 電気電子工学科 「PCによるドローンの制御と研究」
4. 商業科 「橋南地区 つなげる 人と人 歴史と人」  
～丘のまち 飯田銀座商店街とのつながり～
5. 社会基盤工学科 「地域のための階段を設計施工」
6. 建築学科 「飯田中心市街地に建つ住宅と店舗」
7. 商業科 「品川へ 飯田の魅力届け隊」



「飯田中心市街地に建つ住宅と店舗」の模型



2面のスクリーンを使って発表します

発表者は15分という限られた時間内に、大きなスクリーンを使ってのプレゼンテーションや製作物の実演なども交えて発表します。最前列には企業の方が座って聞いていますので、発表する生徒は相当緊張したと思いますが、堂々と発表することができました。企業の方からの専門的で鋭い質問にも一生懸命に答えていました。来賓からは、発表会の内容がとても充実していて「夢のような3時間でした」という講評をいただきました。

## 展示発表～全テーマのブース展示～

展示発表では全ての3年生がテーマごとの展示ブースを構え、来校者や1・2年生に自分達の研究を見学してもらいました。各展示ブースには人垣ができ、3年生の説明を聞いたり、実演を見学したりする様子が見られました。自分が研究したことに誇りを持って説明している3年生の姿が印象的でした。



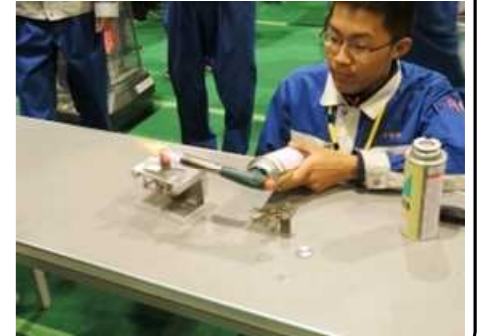
展示ブースを囲む人垣



企業の方の質問に答えています



機会で絵を描いています



スターリングエンジン実演です



## テックレンジャーショー

コンピュータ制御部の活動のひとつ『テックレンジャーショー』は、パソコンや工作機械を駆使し、音響作成・照明制御・イラスト作成・ポスター製作・ビデオ編集・コスチューム製作など得意な分野を活かして作り上げたヒーローショーです。

旧飯田工業高校から引き継がれ年々成長をして、さまざまなイベントに招待されるなど活動の幅を広げています。最近学校にファンレターが届くこともあります。ショーの会場には多くの子どもが集まり、ヒーローを応援する子どもたちの声でいつも大変な盛り上がりになります。

OIDE長姫高校でヒーローになって活躍しませんか。



松尾公民館での公演  
松尾地区の文化祭に招待されました



子どもたちに大人気

## 『ジュニアマイスター表彰』と『三種目以上1級合格者表彰』

ジュニアマイスターとは、工業系の資格取得や競技会の成績などに点数をつけ、その合計点により『全国工業高等学校長協会』が表彰する制度です。また、『3種目以上1級合格者表彰制度』は、商業系の資格1級を3種目以上取得すると『全国商業高等学校長協会』が表彰する制度です。どちらも専門科で学び、その技能を高める努力をし、積極的にチャレンジしないと得られないものです。今年度ジュニアマイスターゴールド2名、シルバー10名、4種目1級合格者15名、3種1級合格者18名(2月10日現在)が表彰されます。商業系の資格の中にはこれから合格発表されるものがあり、種目数が増える人がいたり、3種目の表彰者の数が増えたりする予定です。